

平成28年2月3日

保護者の皆様

常滑市立西浦南小学校
校長 山本有治

「学校の教育活動に関するアンケート結果」のお知らせ

節分を迎え暦の上では春の足音が近づいてまいりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度皆様方のご協力をいただきました学校の教育活動に関するアンケート調査結果がまとまりましたので、下記及び別紙資料の通りお知らせいたします。昨年度のアンケートから、児童・保護者・教職員でアンケートの一部を除き質問内容を統一し、三者の意識の違いが分かるようにしました。また、同時に経年変化も分かりやすくなり、一昨年度からの比較がしやすくなりました。資料とともにお読みください。

記

1 経年変化及び三者間比較で高評価を得ている項目について

(1) 友達となかよくできる

小規模校で学級の友達はもちろん、他学年の子どもたちともほとんど顔見知りであることが大きく影響していると思います。本校の良さでもあります。この素晴らしい雰囲気が続くといいです。

(2) 先生方の指導（授業・部活動等）が熱心

先生方は進んで研修に参加したり、授業研究を熱心に行ったりしています。子どもたちにとって楽しく分かりやすい授業を行うことが、我々教員の務めです。日々の努力を感じていただいていることに感謝します。

(3) 病気やけがの対応

命を預かる学校として、当然行うべきことであると思っています。今後も、「子どもさんの様子をできる限り早くお知らせする」「病院での治療の必要性について適切な助言を行う」ことに心掛けていきます。

(4) 安全・安心な学校づくり

災害への備えと心構え、避難方法などは満足できる状況にあると考えられます。今後も、実際場面を想定した訓練や指導を通じて子どもたちが安全かつ安心して生活できる学校を目指します。

(5) 学年だよりやホームページ等を通じて学校の様子が伝わる

学年だよりやホームページは学校と家庭を結ぶ重要な手段です。子どもたちの学校での様子や学校からの連絡や願いを、詳細かつ正確にお伝えする努力を続けていきます。

2 経年変化及び三者間比較で評価が低かった項目及び異なる傾向があった項目について

(1) 時間を守る 自分の考えをはっきり言う

この2点については、過去のデータからも本校の子どもたちの特徴として挙げられることです。保育園から同じ集団で生活していることから、お互いに気心が分かり甘えている傾向があるかもしれません。時間を守ることについては、これから社会生活を送ることを想定して指導を継続していきます。自分の考えをはっきり言うことについては、授業を工夫することで少しでもよい方向に近づけていきます。

(2) いじめについての認識と対応

昨年度も同じような傾向がありましたが、子どもたちと保護者の皆様は、本校ではおおむねいじめへの対応はしっかりと行っていると評価されています。教員が厳しい評価をしているのは、子どもたちの実態を詳しく見ていて、まだまだできる対策があるのではないかと常日頃から考えている証であると思っています。

(3) 相談への適切な対応 学校が楽しい

子どもたちからの評価がやや低いことが気になります。子どもたちの声に真摯に向き合い相談しやすい雰囲気をつくるなど、我々教職員一同更なる努力をしていきます。

子どもたちと保護者の皆様方の声を大切にし、これからも地域に根ざした活力ある学校運営に努めてまいります。よろしく願いいたします。